



第86期 中間株主通信

2019年4月1日 ▶▶ 2019年9月30日

株式会社 三社電機製作所

証券コード：6882

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、
平素よりご高配を賜り、
心より厚く御礼申し上げます

代表取締役会長 四方 邦夫
代表取締役社長 吉村 元



当社グループを取り巻く事業環境は、米中貿易の緊張状態が継続するなか、中国の経済成長率の鈍化など、世界経済への影響が懸念され、先行きへの不透明感が続いております。また、国内においては企業業績に減速感が見えるとともに、製造業の設備投資の動きは減少傾向が顕在化してまいりました。

当第2四半期連結累計期間の売上高は118億4千2百万円（前年同期比0.5%増加）、営業利益は1億8千1百万円（前年同期比78.8%減少）、経常利益は1億4千6百万円（前年同期比82.5%減少）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億1千万円（前年同期比83.6%減少）と増収減益の決算となりました。

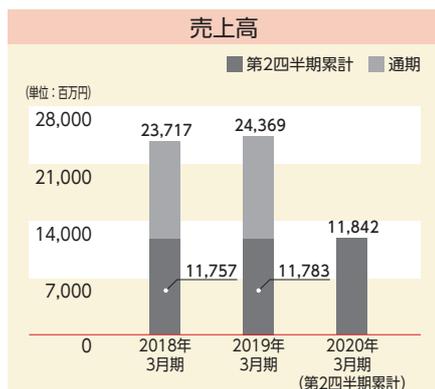
このような状況のなか、当社グループの半導体事業は、パワー半導体「SiC MOSFETモジュール」の拡販や、溶接機に最適な高いパワーサイクル耐量の「高速ダイオード」を開発いたしました。電源機器事業では、パワー半導体「SiC MOSFETモジュール」を搭載した車載用燃料電池評価システムを自動車メーカーに納入するほか、宇宙航空研究開発機構（JAXA）に「無停電電源装置」を納入いたしました。

当社グループは、「Global Power Solution Partner」をテーマとし、中期経営計画の達成に向け、全社一丸となって取り組んでおります。

株主の皆様におかれましては、引き続き変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

第86期 ハイライト

Highlights





業績ハイライト

■ 半導体事業

当事業におきましては、前期の牽引役となっていたFA機器向けモジュールや産業用各種インバータ分野において、取引先の在庫調整局面が続き大幅に落ち込みました。この結果、売上高は31億2千8百万円（前年同期比10.1%減少）、セグメント利益は、減収による利益減少に加え製品構成の変化による収益性の悪化および為替レート変動の要因により、9千8百万円の損失（前年同四半期は3億5千万円の利益）となりました。

■ 電源機器事業

当事業におきましては、銅箔生成用電源や電解コンデンサ用アルミ箔のエッチング用電源、無停電電源装置や蓄電池を搭載したインバータなどが前年同期比で大きく売上を伸ばしました。一方、金属表面処理用電源や溶接機は設備投資抑制の影響などにより減収となりました。これらの結果、売上高は87億1千3百万円（前年同期比4.9%増加）となりました。しかしながら、セグメント利益は採算の厳しい大型案件が多かったことに加えて、収益性の高い金属表面処理用電源の販売が伸び悩んだことなど、製品構成の変化の影響が大きく、さらに為替変動による減益も加わり、2億7千9百万円（前年同期比44.4%減少）となりました。

中国・香港

三社電機グループの海外現地法人をご紹介します。
三社電機グループは、「Global Power Solution Partner」を
目指し、お客様のご期待に応えられるよう
グループ一丸となって取り組んでいます。



中国 *China*
**三社電機(広東)
有限公司**

電源機器事業の海外拠点として生産・販売を行っています。主にめっき用整流器や溶接機を中心に展開。中国全域への販売とともに保守サービスを実施。さらに海外販売拡大に取り組んでいます。



香港 *Hong Kong*
**SANREX
LIMITED**

SANREX LIMITEDは、2012年に海外販売会社から国際調達拠点へと組織変更いたしました。
現在は、現地調達品をグループ内の工場へ供給する機能を担うとともに、原価低減にも大きく貢献しています。



中国 *China*
**東莞伊斯丹電子
有限公司**

三社電機イースタンの生産拠点として中国東莞市に工場を構え、小型電源装置をプリント基板の実装から装置組立までを行っています。日本の品質基準を適用し、安定した品質に加え、競争力ある製品づくりに努めています。

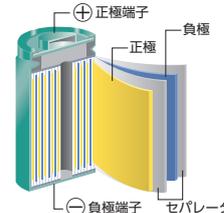


大電流電源装置で リチウムイオン電池の普及に貢献。



リチウムイオン電池は、カドミウム・鉛・水銀などの環境規制物質を使用しない、地球環境にやさしい電池です。また、近年の地球温暖化をはじめとする環境保護意識の高まりおよび資源のリサイクル利用の要請の高まりから、開発が積極的に進められています。三社電機製作所は、リチウムイオン電池の負極材に使用する電解銅箔を作製するための高効率な大電流電源機器を開発し、電気自動車やハイブリッド自動車の普及に貢献しています。

リチウムイオン電池の構造



大容量電源機器の開発製造を続けてきた当社の技術が活かされています。



銅箔生成用電源

● 製品の特長

- 大電流対応
120V/50,000A製作実績有り
- 当社独自の回路構成により96%以上の高効率を実現
- 高圧変圧器一体型電源
- 高調波電流の少ない整流方式

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals:SDGs)とは、2015年9月に国連加盟国が採択した2030年までに持続可能な世界を実現するための17の目標です。

三社電機グループは、これらの目標達成に事業を通じて貢献してまいります。

経営理念

社会に価値ある製品を

常に社会の求める製品の創造につとめ よりよい品質によって 社会の発展に貢献する

企業に利益と繁栄を

常に衆知を集めて企業の繁栄をめざし 利益の確保につとめ 社会的責任を全うする

社員に幸福と安定を

常に新たな英気をもって未来をみつめ 信頼と協調によって 社員の幸福と安定したくらしをはかる

会社概要

2019年9月30日現在

商号	株式会社三社電機製作所
本社	大阪市東淀川区西淡路三丁目1番56号
設立	1948年(昭和23年)4月28日
資本金	27億7,427万7,500円
従業員数	(連結)1,392名 (単体)693名

事業所

- 国内 本社 大阪市東淀川区西淡路3-1-56
東京支店 東京都台東区東上野1-28-12
中部営業所 愛知県名古屋市中区泉1-23-30
九州営業所 福岡市博多区博多駅東2-15-19
北陸事務所 石川県金沢市彦三町1-2-1
滋賀工場 滋賀県守山市勝部町452-1
岡山工場 岡山県勝田郡奈義町柿1741
- 海外 ヘルシンキ支店(フィンランド)
ソウル支店(韓国)
台北支店(台湾)

子会社

- 国内 株式会社 三社ソリューションサービス
株式会社 三社電機イースタン
- 海外 サンレックスコーポレーション(アメリカ)
サンレックスリミテッド(香港)
サンレックスアジアパシフィックPTE. LTD.(シンガポール)
三社電機(上海)有限公司(中国)
三社電機(広東)有限公司(中国)
東莞伊斯丹電子有限公司(中国)

株式の状況

2019年9月30日現在

発行可能株式総数	42,600,000株
発行済株式の総数	14,950,000株
株主数	6,330名

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	(1) 定時株主総会、期末配当 毎年3月31日 (2) 中間配当 毎年9月30日 その他必要あるときは、取締役会の決議によりあらかじめ公告いたします。

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

株主名簿管理人・特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物の送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	0120-782-031(受付時間 土・日・祝祭日を除く9時~17時)
(インターネットホームページURL)	https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

【特別口座について】

株券電子化前に、「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

公告方法	電子公告とし、当社のホームページに掲載します。 (https://www.sansha.co.jp/)。ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができないときは、日本経済新聞に掲載いたします。
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第二部
単元株式数	100株

ホームページもご覧ください

当社ホームページ内「株主・投資家の皆様へ」では企業情報や決算情報を掲載しています。

<https://www.sansha.co.jp/ir/>



株式会社 三社電機製作所

〒533-0031 大阪市東淀川区西淡路三丁目1番56号
TEL 06-6321-0321 FAX 06-6321-8621
URL <https://www.sansha.co.jp/>

